



2017 年度第 2 期 シカ捕獲認証レベル 1 の受講者募集要項

一般社団法人 エゾシカ協会

代表理事 近藤 誠司

1. 背景と目的

日本全国でシカ問題が激化しており、各地域で個体数調整事業が実施されています。この多くは、一般狩猟者に依存した取り組みが主ですが、その一般狩猟者は高齢化と減少が深刻化しています。そのため、シカ管理の新たな担い手の育成と活用のための体制整備が急務となっています。また、効果的なシカ対策のためには、シカの生息状況、社会的制約、地理的状況等を考慮する必要があることから、新たな担い手を中心とした地域主体の野生動物管理体制の構築が必要です。シカの管理と活用の先進地であるイギリスでは、シカ捕獲者の育成プログラムとその知識と技術を認証する制度が整っており、今後の日本の野生動物管理体制の構築の参考になると考えられます。

そこで、エゾシカ協会では平成 27 年度より、シカ捕獲者の教育と認証を行うシカ捕獲認証制度 (Deer Culling Certificate: 以下 DCC) を実施しています。DCC では、シカの捕獲に関する知識と技能を習得し、地域主体の効果的なシカ管理が実施できるシカ捕獲者を認証することを目的とします。

2. シカ捕獲認証制度の教育理念

この制度では、以下の 3 つの理念について実践する人材を認証します。

- 1) 地域のシカ管理における効率的かつ安全で人道的な捕獲
- 2) 優れた食材であるシカ肉の安全かつ持続的資源利用のための食肉衛生
- 3) 地域主体管理を実現する体制づくりのための普及啓発

認証には、主に知識を得る基礎コースのシカ捕獲認証レベル 1 (DCC1) と技能を得る応用コースのシカ捕獲認証レベル 2 (DCC2) を設けます。

※DCC2 は、DCC1 の取得が必須です。今回は DCC1 のみの募集となります。

3. 受講対象者

受講時に満 18 歳以上で、この制度に賛同する方。狩猟免許の有無は問いません。

(鳥獣行政職員、林野行政職員、農業協同組合及び森林組合職員、野生動物管理を学ぶ学生、シカ肉処理に関わる方等、野生動物管理に携わる方を想定しています。)

※本制度の目的や趣旨に反する方は受講をお断りする場合があります。また、認証後にこれに該当した場合は、認証を取り消すことがあります。

4. 受講料&テキスト料

受講料：60,000 円 (※通常 120,000 円)

テキスト料：7,000 円

※受講・検定料が含まれます。別途、交通費等が必要です。

※今年度は、「三井物産環境基金」からの助成により受講料を減額しています。

5. 2017 年度第 2 期 開催日程、開催時間および開催場所

【短期集中コース】：2017 年 8 月 21 日～8 月 27 日 7 日間（酪農学園大学 5 日間、西興部村 2 日間）

開催日程	開催時間	内容	開催場所
8/21(月)	9:00－18:00	講義(座学)	酪農学園大学
8/22(火)	同上	同上	同上
8/23(水)	同上	同上	同上
8/24(木)	同上	同上	同上
8/25(金)	同上	同上	同上
8/26(土)	13:00－19:00	講義(実習)	西興部村
8/27(日)	9:00－14:30	試験	同上

【4 日間+3 日間分割コース】：2017 年 8 月 21 日～9 月 3 日 7 日間（酪農学園大学 5 日間、西興部村 2 日間）

開催日程	開催時間	内容	開催場所
8/21(月)	9:00－18:00	講義(座学)	酪農学園大学
8/22(火)	同上	同上	同上
8/23(水)	同上	同上	同上
8/24(木)	同上	同上	同上
9/1(金)	13:00－19:00	同上	西興部村
9/2(土)	9:00－16:30	講義(実習)	同上
9/3(日)	9:00－14:30	試験	同上

【開催場所】：酪農学園大学（北海道江別市文京台緑町 582 番地）

西興部村猟区（北海道紋別郡西興部村字西興部 485 番地）

6. 募集定員と申し込みの期日

【各コース：定員 12 名程度】

【申し込み締切り **2017 年 7 月 21 日（金）必着**】

※定員となり次第募集を締め切らせていただきます。

※応募人数が各コース 7 名以下の場合は、開催を中止する場合がありますので、ご了承ください。

※申し込み方法は、別紙「2017 年第 2 期 シカ捕獲認証レベル 1 受講申込書」をご覧ください。

7. 講義・検定内容

各分野の専門家により、シカ捕獲に必要な知識と基本的な技能に関する講習を行います。関連法令、銃器の取り扱い、食肉衛生等の安全管理体制、シカの生態や効果的な捕獲手法等に関する講義を 36 時間、衛生的な解体処理および安全な銃器の取り扱いに関する実習を 6 時間程度実施します。

講習内容の習熟度や適性を審査するために講習終了後に検定試験を実施します。シカの生態・管理・捕獲等の知識に関する筆記試験、食肉衛生・病気等の知識に関する筆記試験、安全な銃器の取り扱いに関する実技試験、シカの識別に関する試験を主体とした計 4 つの試験を実施します。各試験の合格基準を全て満たすことで認証資格を取得することができます。

DCC1 の講習内容と講習時間

講習内容	講習時間(分)	講習内容	講習時間(分)
関連法令	180	捕獲	360
狩猟文化・歴史	90	銃	180
狩猟獣の生態	180	病気	180
調査、解析	270	食肉衛生	270
シカによる影響	180	銃の取り扱い(実技)	130
管理計画	260	シカの解体(実技)	210
		計	約42時間

※検定問題の公開、持ち出しは禁止させていただきます。

※合否判定に関してのご質問、お問い合わせについてお答えすることはできません。

8. 認証組織

一般社団法人エゾシカ協会 シカ捕獲認証委員会

シカ捕獲認証委員：

委員長：赤坂猛（酪農学園大学）

委員：伊吾田順平（NPO 法人 西興部村猟区管理協会）、
伊吾田宏正（酪農学園大学）、
井田宏之（一般社団法人 エゾシカ協会）、
宇野裕之（地方独立行政法人 北海道立総合研究機構）、
松浦友紀子（国立研究開発法人 森林総合研究所 北海道支所）、
早稲田宏一（NPO 法人 EnVision 環境保全事務所）

事務局：東谷宗光（一般社団法人 エゾシカ協会）

評価委員：

沖慶一郎（有限会社沖商店）、佐藤喜和（酪農学園大学）、
鈴木正嗣（岐阜大学）、吉田剛司（酪農学園大学）

お問い合わせ／申し込み先：一般社団法人エゾシカ協会 シカ捕獲認証委員会事務局

お問い合わせは E-Mail で受付けます。申し込みは E-Mail または郵送での受付けとなります。

E-Mail：deerculling@gmail.com

ホームページ： <http://yezodeer.org/DCC/index.html>